

バウハウス開校 100年 **きたれ、バウハウス** —アート／デザインの原点—

1919年、ドイツに造形芸術学校「バウハウス」が開校しました。パウル・クレーやヴァシリー・カンディンスキーら魅力的な教授陣と意欲溢れる学生との間で独創的な教育が試みられた、アート／デザインの歴史上に輝く学び舎です。設立100年を記念した本展は、今日の美術・造形教育の原点として広く知られる同校の全貌を、体験コーナーも交え紹介します。



会場 新潟市美術館 企画展示室

会期 2019年8月3日(土)～9月23日(月・祝)

開館時間 午前9時30分～午後6時(券売は、閉館30分前まで)

休館日 月曜日(※8/12、9/16・23は開館)、8/13(火)・9/17(火)

主催 新潟市美術館、バウハウス100周年委員会

みどころ

- ・バウハウスの教育活動には、誰もが、あらゆる造形活動に応用できる「発想法」や「ものを見る目」のヒントが詰まっています。
- ・「産業と芸術をつなぎ、豊かな生活を創り出す」というバウハウスの思想は、現代でも色あせない、重要な意義もっています。
- ・当時、実際に行われていた授業課題に挑戦できる体験コーナーで、「見て」「感じて」楽しめる展覧会です。



3種の図形だけで、a～zまで
アルファベットをつくらう



鮮やかな色の独楽、回すと何色？

対象 児童・学生から大人まで。小・中学生もお楽しみいただけます！知識や関心の程度を問わず、アート・デザイン・建築・インテリア・造形/美術教育に興味のある方に、広くオススメします。

団体観覧、解説も随時受付けています。ご利用ください。

新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9

T.025-223-1622 F.025-228-3051

E-mail museum@city.niigata.lg.jp (担当：星野)

図版 最上段：フリッツ・シュライバー
学生たち(アトリエのバルコニー) c1932

最下段：ヨースト・シュミット
1923年のバウハウス展ポスター 1923

いずれも、ミサワホーム株式会社所蔵



バウハウス開校 100 年 **きたれ、バウハウス** —アート／デザインの原点— 展 覧 会 ボ ラ ン テ ィ ア ^{みっと}〈mit〉 募 集

どんな展覧会？

ドイツの造形芸術学校「バウハウス (bauhaus)」で実際に行われていた造形デザインの授業を、資料展示だけでなく、自分で実際に手を動かし、楽しみながら学ぶことのできる体験型の展覧会を目指しています。

なにをするの？

展覧会場内の体験展示コーナーで、来館者の方に、それぞれのプログラムについて簡単にやり方をお伝えしていただきます。たとえばお子さんに実演して見せてあげたり、一緒にチャレンジしてみたり。体験展示コーナーを使いやすく整えてお迎えの用意をする活動も含まれます。

期間・場所など

バウハウス展会期中 2019年8月3日^土～9月23日^月^祝 9:30～18:00 新潟市美術館内

(休館日：8月5日^月、13日^火、19日^月、26日^月、9月2日^月、9日^月、17日^火)

上記日程のうちご都合のつく日程、時間帯に数回程度ご参加ください。

展覧会の会期に先立ち、ボランティアさんを対象とした説明会・研修会を随時開催予定です。

特典・条件など

- ・本展の開場式にご招待します。・活動日には新潟市市民活動保険が付保されます(上限あり)。
- ・無償の活動です。交通費等の支給はありませんのでご了承ください。

やるかどうかわからないけれど、どんな内容なのかまずは聞いてみようかな？ という方に

バウハウス展 ボランティア ^{みっと}〈mit〉 説明会

〈mit (みっと)〉とはドイツ語で「～とともに (英語: with)」のこと。本展展覧会ボランティアの愛称です。作品と一緒に、来館のお客さまと一緒に、ボランティアの仲間たちみんなで力をあわせて展覧会を盛りあげてみませんか？

5月19日^日 14:30～ 新潟市美術館 講堂

新潟市美術館協力会総会の中で行います(15分程度)。お申し込みは不要です。

当日参加できないけれど資料が欲しい、やってみたい、などの方は下記までお問い合わせください。